

令和7年度 第5回 吹田市公共施設最適化推進委員会 議事概要(3)

日時:令和7年(2025年)12月24日(水)午後3時10分～午後3時30分

場所:吹田市役所 高層棟4階 特別会議室

出席者:辰谷副市長(委員長)、春藤副市長(副委員長)、大江教育長(副委員長)、
伊藤理事(公共施設整備担当)、山下総務部長、今峰行政経営部長、梅森福祉部長、
清水都市計画部長、井田学校教育部長

所管:【総務部 人事室】河合室長、山谷参事、山内主幹、飛嶋主査

案件	吹田市本庁舎(職員会館)の機能廃止及び建物の除却について
【案件概要】 築後50年が経過し、建物・設備ともに老朽化が進行している吹田市役所本庁舎(職員会館)について、近年の社会変容や職員ニーズの変化に伴い利用者数が著しく減少している現況を鑑み、機能廃止と建物の除却を行う方針について確認するもの。	
【所管部の考え方】 吹田市役所本庁舎(職員会館)は、耐震性が確保されていないこと、築年数の経過により老朽化が進んでいること、社会変容や職員ニーズの変化に伴い利用者が著しく減少していることから、令和7年度中に機能を廃止する。また、老朽化等の問題により安全に管理することが困難であり、機能を廃止するだけでは維持管理コストも発生することから、建物は速やかに除却する。	
【質疑概要】 質問: 来年度当初予算としないのはなぜか。 回答: 職員団体等への丁寧な説明、情報提供をしっかり行っていきたいと考えているため、当初予算ではなく補正予算を想定している。 質問: 大規模修繕する場合の費用は。 回答: 大規模修繕して使用を続ける場合、耐震性の確保やエレベータの設置も必要となることから5億円超と想定している。 質問: 建物の一部を使用している職員団体からは、理解を得られているか。 回答: 本年6月の冷房故障を機に、築後50年が経過していることから、今後の建物のあり方について検討が必要と説明し、意見をいただいている。引き続き相手の意見をしっかり伺い、費用対効果や社会状況の変化などを示しながら、理解を得られるよう丁寧な説明を尽くしたい。 意見: まずは、職員への周知、説明をして理解を得ることが必要と思う。職員団体等の移転場所については、今後引き続き検討していく必要がある。 意見: 当案件について、提案どおり進める。	
【結果】 当案件について、方向性が確認された。	